

2014. 8月号 広報～風・菜・樹 ふなき 便り



社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部

夏の納涼行事！

当法人の障害福祉サービス事業部では、夏に涼をとる為、各事業所で様々な行事を企画しました。行事は大好評で、多くの利用者さんが参加されました。今月号ではその一端を紹介致します。

かき氷

- ハイツふなきでは日中活動時間を利用し、かき氷を作りました。自分で作ったかき氷は格別！皆さん楽しんでおられました。



- 生活支援センターふなきの日中一時支援では毎年8月にかき氷を週に1回行っています。シロップモチゴやレモン、抹茶など各種揃えて、お好みに練乳やトッピングのフルーツも用意して、一人ひとり個性的なかき氷が出来上がりました。

彩り豊かなかき氷が出来上がりました！

そうめん流し



- 冷たい水と共に流れていくそうめん。日本の夏の風情を感じさせます。



- そうめん流しの様子。皆さんいい位置を交代しながら食べておられました。



- 会場の様子。合同行事なので、事業所間の垣根を越えて楽しみました。



- ネギやきゅうり等の薬味やおにぎり、デザートにスイカを用意しました。

ケアヒルズ扶老会のある宇部市大字船木という地区は、国道2号線という交通の大動脈に隣接しておりますが、豊富な自然に囲まれてもいる地域でもあります。その船木地区や、利用者が買い物等で利用する隣の山陽小野田市厚狭地区について、ハイツふなきやヴィラふなきといった居住系サービスを利用されている方におススメスポットを伺いました。



- ① ふたふた・・・毎日の生活にかかせない食料品や雑貨・衣料品などが置いてあり、近くて便利です。
- ② 明屋書店・・・厚狭加藤交差点のそば、バス停からも近く、豊富な品揃えの本やCDを購入出来ます。
- ③ ダイソー・・・おなじみの100円ショップ。こんなものも100円？という便利さです。
- ④ ラーメン金龍・・・餃子も大きく、とんこつ・醤油・味噌など色んな種類のラーメンが手軽に味わえます。
- ⑤ ジョイフル・・・ふたふたの隣にあるレストラン。安くておいしくて、時々外食で利用します。
- ⑥ 物見山総合公園・・・自然あふれる遊歩道に山頂からは厚狭盆地一望と、花菖蒲で有名な人気の散歩コースです。
- ⑦ 峠の市場・・・厚狭に向かう「西見峠」にあります。地産の新鮮な野菜を揃えており、穴場スポットです。
- ⑧ セブンイレブン逢坂店・・・扶老会からすぐそば、国道2号線ぞいにある近くて便利なコンビニです。
- ⑨ アミ・・・同じく国道2号線沿いにあるお店で、生活雑貨、作業関係の物を買うなら便利です。
- ⑩ 扶老会敷地内・・・緑に囲まれた扶老会敷地内は散歩するにも快適で、多くの利用者さんが余暇を過ごされています。
- ⑪ 江汐公園・・・人造湖の江汐湖があり、緑豊かで多くの野鳥や昆虫に恵まれた公園です。ピクニックに歩いていくことも！

宇部市出前講座 ～バスの乗り方講座～

8月12日（火）、船木鉄道（株）の方を扶老会へお招きし、「バスの乗り方講座」と称してハイッふなきとヴィラふなきの利用者の皆さんに参加していただきました。

バスに関する問題をクイズ形式で出題され、皆さん楽しそうに答えておられました。また、実際のバスに乗降し、乗り方から支払いの流れを実践したり、運転席に座ってバスの死角を体験することで危険予測も行いました。

今後地域に出られる方もたくさんいらっしゃいます。その中での講座でしたので、大変良い機会になりました。今回の講座が今後の皆さんの生活に活かされるものになれば幸いです。



● 講座の様子。講師の話に聞き入ります。



● クイズの出題。バスの知識が増えました。



● 実際に乗車して手順を確認しました。



● 扶老会敷地内を走っていただきました。



● 支払いの様子。一連の流れを体験しました。

職員勉強会 ～記録のとり方～

今年5月、各事業所で「報酬について」というテーマで勉強会を行った事で広報誌誌面にて取り上げました。勉強会の後には参加職員にアンケートを実施し、進行や内容について振り返りを毎回行います。それを参考にし、勉強会の内容を構成・実施する事業部が今後の勉強会の内容を再検討します。

5月の勉強会の振り返りでは、「報酬算定についてはケース記録が必要であり、平素の支援の内容をいかに適切に記録することが重要になることを改めて認識した」との意見が多く見られました。

昨年度の秋にも記録についての勉強会を実施しましたが、春に新人職員も入職し、その重要性を再度周知する為に、記録について勉強会を実施致しました。

今回は童話・架空利用者のケース記録の要約を行い、関わった人によって要約も異なることを学びました。今回も同様の手法で行い、講師にどの部分が良かったか、またどのようにすればもっとよくなるかを振り返ってもらいました。しかし、今回の勉強会後にも記録内での敬語についてどのように書けばいいのかなど、記録についての悩みがつかないことが分かりました。その為、今後も業務を行うに当たって必要な知識だけでなく、技術などを学べる場として、勉強会を役立てていきます。



● 勉強会を重ね、研鑽に努めます！

スタッフちゃんねる

ヴィラふなき世話人の藤田です。暑い日が続いていますが、皆さん体調はいかがですか？

さて、突然ですが『食育』という言葉をご存知でしょうか？『食育』とは様々な経験を通じて『食』に関する知識と『食』を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てるということらしいです。

そこで野菜作りの体験をしてみようと思い、トマト作りに挑戦しました！！朝・夕に水やりをし、日々成長するトマトを見ながら、赤くなるのを待ちました。3個できたのですが、幹が枯れてしまい、その後の収穫はできませんでした。野菜作りの難しさを痛感しました。

食事を食べるまでの過程に携わった方々に感謝の気持ちを持ち、残さず食べようと思います。



サムラ利用者さん 資格取得に挑戦!

『パンシェルジュ検定』ってご存知ですか?

「パンシェルジュ」とは「パン+コンシェルジュ」の造語で、「奥深いパン世界の案内人・相談人としての深い知識を持つ人」を指します。食べるだけでなく歴史や器具・材料、マナーや保存方法に至るまでの知識を習得したことを認められた人に対して与えられる称号です。いわば「パン好きのパン好きによるパン好きの為の検定」です。

(引用: パンシェルジュ検定公式ホームページ)

今回合格されたのは長年サムラのパン工房で作業されている女性の方で、パンが大好きな方です。彼女がパンシェルジュ検定のことを知り、ぜひ受けてみたいということでサムラに相談がありました。サムラの職員も初めて聞く検定でしたので、色々一緒に調べながら勉強し、検定を受けられました。

検定自体はマークシート形式で、公式テキストから出される問題に回答し、100点満点中70点以上が合格基準となっています。この5月に受験され、合格できたとの喜びの声を聴いた時には職員皆喜びました♪今回合格された女性の方は検定オリジナルのエプロンや合格証なども購入され、とても喜ばれていました。

他の利用者の方も色々な資格を取りたいと考えている方も多く、今後も利用者が一つでも多くの資格を取る為のお手伝いをして参ります。



今月のエソラゴト

毎年、8月が来ると、「戦争と平和」について考えさせられます。今年で終戦から69年。世代によっては、もう遠い過去の話なのかも知れませんが、やはり我が国にとって、あの戦争は絶対に風化させてはいけない歴史だと思っています。8月6日、人類史に大きな負の歴史を刻んだ一発の爆弾。あの時、私たち人類は自らの手で、核兵器という自らを滅ぼす禁断の手段を手に入ってしまったのです。あの「絶対悪」の被害となった世界唯一の国家として、終戦以来、我が国は平和国家としての存在意義を世界に示し続けてきました。

しかし、近年、世界のパワーバランスが崩れつつあり、日本を取り巻く国際情勢も大きく変化し、それに伴う政府の安保政策の転換もあって、平和国家としての歩みに若干の揺らぎが生じています。そんな状況下、今年の8月は、今までよりも深く平和への祈りを捧げた方も多かったのではないのでしょうか。

さて、私個人の話になりますが、この季節は戦争を扱った書籍を読む機会が増えます。これまで何冊か読んできましたが、中でも一番興味深かったのが「日本のいちばん長い日」(半藤一利著)でした。本書は、戦争ものに多い「戦記」や「悲劇」とは一線を画した作品で、昭和20年8月15日の終戦(玉音放送)に至る24時間に国家の中枢では水面下で何が起っていたのか、それぞれの苦悩と葛藤を描きながら時系列で描かれたノンフィクションで、1時間毎の章立てで描かれています。学校で教わる歴史では、原爆投下を受けた後、ソ連に宣戦布告され、日本はもはやなす術なくポツダム宣言を受諾し肅々と終戦に至ったように解釈していましたが、その裏では、様々な緊迫したドラマがあったのです。昭和天皇の「聖断」、鈴木貫太郎首相を中心とした政府関係者の駆け引きと奔走、戦争継続のためクーデターという強行策を企てる軍部…様々な登場人物が様々な思惑の下、一刻の猶予も許されない中、8月15日正午に向かって時間が刻まれていきます。行動に違いこそあれ、それぞれの国体護持のための信念が交錯してたどり着いた終戦でした。遅すぎた決断であったことは間違いありませんが、それでもあの状況下で整然と決着がつけられたのは、それぞれの国に対しての思いあってこそだと思います。

著者の半藤氏は近年インタビューで「戦争は始めるのは簡単だけど、終わりにするのは大変」と話しています。もっと早く戦争を終わらせることは出来なかったのか?誰もがそう思います。でも、終わらせることが出来ない事情が多くあったことも事実です。簡単には終わらない戦争…そんな苦い教訓を持つ我が国だからこそ、二度と戦争をしないという強い気持ちを持ち続けなければならないのだと思います。

(佐伯)

CHECK!



ハイツふなき
ヴィラふなき
生活支援センターふなき
サムラ

〒757-0216

社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業部
山口県宇部市大字船木833

(0836)67-0188 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
(0836)67-1883 グループホーム(介護サービス包括型)
(0836)67-2464 相談支援事業・日中一時支援
(0836)67-0171 就労移行支援事業・就労継続支援B型

ホームページ <http://www.furoukai.jp/>

ブログ <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>